



2025年7月号

ご挨拶

皆様、初めまして。

この度、理事に就任いたしました、徳島大学病院・病院長の西良 浩一です。

よろしくお願い申し上げます。

徳島大学病院は、徳島大学というアカデミアが運営する、県内オンリーワンのアカデミア病院です。アカデミアとしての大学病院、そして地域医療の要であり最後の砦でもある大学病院には、下記の大きい使命がございます。

- (1) 高度最先端医療を県民の皆様に提供する。
- (2) 未来の教科書を作るため、次世代の医療を創造するための基礎研究を行う。
- (3) 徳島県内の病院・診療所と提携し、県内全域に等しく、安心した医療をお届けする、いわゆるSDGs#3です。
- (4) この(3)の使命に最も重要な役割を担っているのが、この阿波あいネットです。県内の病院・診療所の情報が今後さらにスムーズに連携できるよう、阿波あいネットの進化・拡張を期待しております。



徳島大学病院
病院長 西良 浩一

海部病院理念 「地域に寄り添い、愛される病院になる」



2025年4月1日より海部病院院長を拝命しました影治 照喜です。

当院は、昭和38年の開院以来60年以上にわたり、県南地域の拠点病院として、急性期医療や救急医療、在宅診療等、地域の皆様に寄り添う医療の提供に取り組んでまいりました。病院理念は10年前に当時の職員で考えたものです。「患者・家族に寄り添う医療」と言われますが、我々の理念は、その先の「地域」を対象にしているところに特徴があります。そして、地域住民から「愛される病院」になりたいと思っています。

さて、当院の歩んできた道のりは苦難の連続でした。2004年以降、医師数は減少し、2010年には3分の1の6名となり、救急医療の制限を余儀なくされました。この解決のために、いち早く医療Dxとしての「遠隔医療」を導入しました。2013年に救急当直医支援のために、病院医師が遠隔から支援する「海部病院遠隔救急支援システム(k-support)」を導入し「断らない救急医療の実践」と「医師の負担軽減」に努めてきました。また、5G回線による専門医による遠隔オンライン診療により、患者さんが徳島市内まで出向かなくても専門医医療を受けられるようにしました。

また、当院は、公的医療機関としては珍しく、訪問診療や訪問看護、在宅看取りを実践しています。

この発展形として、2025年秋から通院困難な患者さんを支援するため、オンライン診療機能を備えた「医療MaaS車両」で、地域で診療や健康相談などを行う「海部・那賀ヘルスケアモビリティプロジェクト」を、全国に例がない県と町の共同運用で展開する予定です。

平成29年に設立された「阿波あいネット」は当初は医療機関同士の情報共有を目的としていたと認識しています。

まずは県南部地域で医療機関間での活用を目指します。2040年に向けて、2024年12月には「新たな地域医療構想に関するとりまとめ概要」が厚労省から公開されましたが、これには「外来・在宅、介護連携等も新たな地域医療構想の対象とする」と明記されています。これからは、介護施設、居宅を支援する包括支援センターと医療機関との連携が今まで以上に必要とされます。その情報共有ツールとして、阿波あいネットの活用を進めていきたいと考えています。当地の海部郡では従来から医療と介護の連携が活発に行われております。医療から介護側へ、医療情報を介護の従事者に届けることで介護の質の向上と疾病の重症化予防につながると考えています。

今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

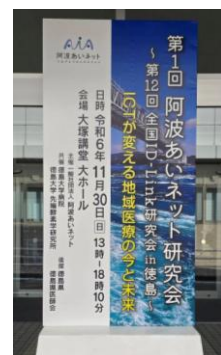


徳島県立海部病院
院長 影治 照喜

第1回阿波あいネット研究会(ご報告)



1. 日時：令和6年11月30日（土） 13：00～18：10
2. 会場：徳島大学蔵本キャンパス 大塚講堂
3. 主催：一般社団法人阿波あいネット
共催：徳島大学病院、徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター
後援：徳島県、徳島県医師会
4. 協賛：SEC・NEC・シーエスアイ・キャノンITSメディカル(株)・富士通Japan(株)
三協商事・寺沢病院・天満病院・徳島県医師会
5. 来場者数： **129**名（県内**49**名・県外**80**名）
6. 情報交歓会参加者数： **74**名



当日は、県内外の多く方にご出席いただきありがとうございました。講師の皆様には、貴重なお時間を割いていただき、ご講演を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

また、研究会後の情報交歓会につきましては、74名の皆さまにご参加いただき、有意義な交流が行われ、盛況のうちに終了いたしましたことをご報告申し上げます。

研究会ではベンダー様、病院様、徳島県医師会様より協賛金を賜り、誠にありがとうございました。



事務局からご報告



海南病院のID-Link導入

これまで閲覧施設としてご参加いただいていた海南病院に、ID-Linkを導入し、双方向施設として4月から稼働しております。

本改修は南部医療圏の医療情報連携拡充を目的とする、令和6年度事業の一部として、徳島県からのご支援により実現しました。



徳島大学病院

公開文書情報に『**看護要約**』が追加されました。

ユーザの職種拡充について

現在、介護分野との連携の必要性・要望が高まっていることを受け、このたび、令和7年度社員総会における決議を経て、阿波あいネットにおけるユーザ権限の拡充を決定いたしました。

管理栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を追加することとなりました。

各利用施設におかれましては、運用に関する申請手続き等が必要な場合や新たな対象職種に該当する職員のアカウント登録やユーザ研修等をご希望の際は、事務局までお知らせください。

令和6年度新規施設



国民健康保険 勝浦病院（勝浦郡）
島内科眼科医院（阿南市）



三愛薬局蔵本支店（徳島市）
三愛薬局斎田支店（鳴門町）
三愛薬局大津支店（鳴門市）

新理事・監事就任

- 西良 浩一 理事（徳島大学病院 病院長）
- 影治 照喜 理事（徳島県立海部病院 病院長）
- 柴田 浩史 理事（徳島病院局 経営改革課長）
- 藤坂 仁貴 理事（徳島県医療政策課）
- 谷口 諭 監事（徳島大学）



徳島大学病院 病院情報センター
ICT地域連携プロジェクト室
阿波あいネット事務局

☎：088-633-9397

✉：office@awainet.org

URL：https://awainet.com/

